

# 局地的大雨に備えて

夏になると発達した積乱雲により、短い時間で狭い地域に大雨が降ることがあります。局地的大雨により川や下水道、周囲より低い土地などでは、急激に水かさが増えたり浸水するなど、短時間で危険な状態になる場合があります。歌志内では、雪どけ水の影響で崩れた土砂により河川がふさがるといった災害が発生していますので、大雨の後には特に注意が必要です。

**日ごろから近所の様子を確認しておきましょう**

- ▼周囲より低い土地で水が集まってくる場所がないか。
- ▼河原などで急に水かさが増すことはないか。
- ▼過去に水害が起きていないか。

**危険を感じたときはすぐ行動しましょう**

- ▼川のそばから離れ、地下にいたときは地上へ移動する。
- ▼アンダーパスなど水の集まりやすい場所に近づかない。
- ▼周りの人にも声をかけ、危険から遠ざかるよう行動する。

**最新の気象情報を活用しましょう**

- ▼雷注意報が発表されているときは要注意。
- ▼積乱雲が発達すると黒雲で急に暗くなったり、雷鳴・雷光、大粒の雨やひょうなどが見られます。

※問い合わせ 札幌管区気象台  
 気象相談所 (☎011-611-0170)



## 除湿器の一部製品におけるリコール情報

平成24年2月と3月に、「ナショナル除湿器」において機器内部のヒーターコイルが内部の樹脂部品に接触し、発火する事故が発生しました。

メーカーでは無料で代替品と交換していますので、次の除湿器に該当する場合は、下記フリーダイヤルにお問い合わせください。

なお、ホームページでも受け付けをしています。

対象製品名	ハイブリッド方式除湿器	
対象品番	F-YHA100	F-YHB100
製造期間	平成16年12月～平成17年8月	平成18年2月～平成19年1月

- ▶問い合わせ (☎0120～228～285)
- ▶受付時間 月～土曜日 午前9時～午後9時 (日・祝日を除く)
- ▶ホームページ <http://panasonic.co.jp/es/peses/dhmd/>

※ご不明な点がありましたら、消防本部予防・保安グループ (☎42～3255) まで。

昨年、道外において仏壇などのロウソク火災によって焼死者が発生しました。これからお盆の時期を迎えるにあたり、ロウソクの取り扱いには次の点に注意しましょう。

- ①ロウソクの点火後、風や振動で倒れ、周囲の可燃物に着火して出火する場合があります。
- ②線香やお供え物に手を伸ばした際に、着ている衣服に着火する場合があります。着火する場合は、手元への注意が必要。
- ③ロウソク立てのサイズに合わないロウソクを使用すると、ロウソク底部が割れ、落下する場合があります。



▼問い合わせ 消防本部予防・保安グループ (☎42～3255)

仏壇などで使用する  
**ロウソクによる火災に注意を!**

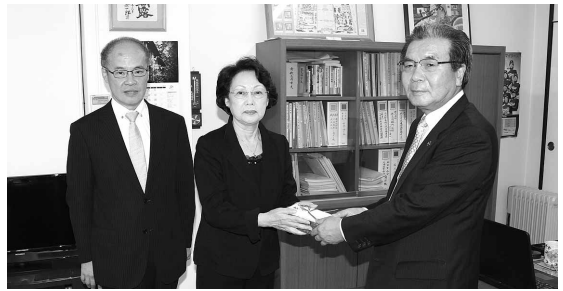
## 歌志内市名誉市民 故・明円高志さん

# 遺族より500万円寄附

5月30日にお亡くなりになった、歌志内市名誉市民 明円高志さんの奥さま信子さんと、ご長男直志さんが、7月18日市役所を訪れ、「故人が生前お世話になりました。市のためにお役立てください。」と、現金500万円を泉谷市

長に手渡しました。

寄附金を受け取った泉谷市長は、「たいへんありがとうございました。ご遺族の意思のもと、寄附金は市政振興のために、たいせつに使わせていただきます。」と感謝の意を述べました。



▲「生前お世話になったお礼」として寄附金を手渡す明円信子さん(中央)と直志さん(左)

## 外国語指導助手5年間の任期満了

# ありがとう!! アルシント・ギロリー三世さん

平成19年8月から、本市の外国語指導助手として市内の小中学校や幼稚園、保育所を訪れ、また市内のイベントなどに参加して、市民に親しまれてきたアルシントさんが、5年間の任期を終え帰国することになりました。

そこで、帰国にあたりアルシントさんに、歌志内市での5年間の思い出を話してもらいました。

学生時代に北海道に来ることがあり、その時にまた、ぜひ北海道に来て仕事をしてみたいと感じました。

歌志内市に決まったときは、どんな所だろうという不安はありました。来てみて市民の皆さんが、気軽に声をかけてくれたり、温かく接してくれたりして、すごく良いマッチだと感じました。

また、子どもたちもたいへん

素直で言葉では言い表せないくらいの元気をもらいました。帰国してからの計画は未定ですが、日本語を教えられような先生になりたいです。歌志内市の皆さん5年間ありがとうございました。



## 戦没者遺族援護功勞 知事から感謝状贈呈

歌志内市遺族会が行う、戦没者遺族の援護事業に永年ご尽力されてきた次の3名のかたがたに対し、この度、北海道知事から感謝状が贈られました。

千葉さんは、歌志内市遺族会の監事として、会員相互の親睦を図るなど、諸行事に率先して協力し、同会の運営にご尽力されてきました。

高田さんは、地域支部長として会員減少のなか、同会の未加入者に対し、加入促進を取り組むなど、遺族の援護にご尽力されています。

日向さんは、役員補助として、二度と悲惨な戦争を繰り返す事の無いようにと、会員との交流を図り同会の運営にご尽力されています。

3名のかたがたは同会員の皆様の信頼も厚く、同会が主催する顕彰慰霊碑祭(くわしくは16ページに掲載)や諸行事に積極的に参加をして、同会の運営にご尽力されてきました。

千葉 好一さん  
(上歌新栄町)

高田 正敏さん  
(神威市街)

日向 美枝子さん  
(文珠新泉町)

